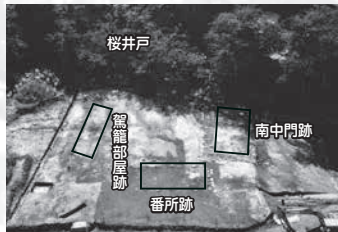


学生生涯 だより

No.21
平成29年(2017) 1月15日発行
発行・編集：市民学習支援課
公民館報 NO.723
図書館だより NO.451

飯山の遺跡



飯山城の発掘

飯山城跡で初めて発掘調査が行われたのは、平成4年のことです。弓道場の建設が計画されたため、事前に発掘調査を行なって当時の痕跡を記録に残しました。この場所は、絵図などによると、かつての南中門、番所、駕籠部屋があったとされる場所です。調査の結果、建物の礎石が見つかりました。これらの礎石は、絵図や古文書に記されている南中門跡、番所跡、駕籠部屋跡と規模や配置がほぼ一致することが分かりました。そのうち南中門跡については、礎石を復元する整備が行われたので、場所や規模が一目で分かるようになっていきます。

飯山市民公民館 ☎ 62-3342
市立飯山図書館 ☎ 62-1118
飯山市民美術館 ☎ 62-1501
いいやま女性センター ☎ 62-0543
飯山市民ふろさと館 ☎ 67-2030
飯山市民文化センター ☎ 67-0311
飯山市民公民館 ☎ 62-3342
秋津市民公民館 ☎ 62-2330
木島市民公民館 ☎ 62-0555
瑞穂市民公民館 ☎ 65-2501
柳原市民公民館 ☎ 62-5562
富倉市民公民館 ☎ 67-2136
外様市民公民館 ☎ 62-1029
常盤市民公民館 ☎ 62-3200
太田市民公民館 ☎ 65-4579
岡山市民公民館 ☎ 69-2010

次世代を担う子どもたち・若者の育成

飯山市民公民館長 田中好一

姜尚中氏、講演の中で、独特のロケーションを持ついいやま、これからの日本を占う、いわばある種の試金石に立っているのではないか、日本の将来を占う重要な場所と言えるのではないかと評された。

歴史に学ぶ

本年度、憲法の理念である平和学習の一環として満蒙開拓学習会を大事に位置づけてきた。今後も大事にしていきたい。姜氏も講演の中で、歴史に学ぶことの重要性、歴史上の出来事の光と影に学ぶことがないと言われている。100年前の日本と今の日本は似ているというその近現代史をもう一度振り返り、子どもたちなりに今後の日本のあり方を考える必要があると思っている。

公民館、目指すところは「まちづくりのための人づくり」。その具現に向けたキーワードの一つは子どもたち・若者の育成。

本年度、憲法の理念である平和学習の一環として満蒙開拓学習会を大事に位置づけてきた。今後も大事にしていきたい。姜氏も講演の中で、歴史に学ぶことの重要性、歴史上の出来事の光と影に学ぶことがないと言われている。100年前の日本と今の日本は似ているというその近現代史をもう一度振り返り、子どもたちなりに今後の日本のあり方を考える必要があると思っている。

本年度、憲法の理念である平和学習の一環として満蒙開拓学習会を大事に位置づけてきた。今後も大事にしていきたい。姜氏も講演の中で、歴史に学ぶことの重要性、歴史上の出来事の光と影に学ぶことがないと言われている。100年前の日本と今の日本は似ているというその近現代史をもう一度振り返り、子どもたちなりに今後の日本のあり方を考える必要があると思っている。

年頭所感

あけましておめでとうございます



社会貢献意識を育てる

子どもたちを地域に出そう。

本年度、憲法の理念である平和学習の一環として満蒙開拓学習会を大事に位置づけてきた。今後も大事にしていきたい。姜氏も講演の中で、歴史に学ぶことの重要性、歴史上の出来事の光と影に学ぶことがないと言われている。100年前の日本と今の日本は似ているというその近現代史をもう一度振り返り、子どもたちなりに今後の日本のあり方を考える必要があると思っている。

「探究活動」が

キーワード

子どもたちは自らが求め、当面の見通しを持てる活動と出会ったとき、更にそこに大人が信頼と期待を寄せ、多くの意思決定をゆだねたとき、素晴らしい知性としてつもの

正受庵学習会での「禅の心に学ぶ」中での正受老人の「二日暮らし」の教えとも重なる。その時その時を大切に精いっぱい生きようとする人の姿は先のこの子どもの姿そのものであるように思える。

学校、関係団体と願いを共有しながら今後も地域資源を活かした学習会を更に充実し「心」に力のある子どもたちの育成に当たっていきたい。

市民の実行委員会が主催のコンサート



12月25日(日)、東混ゾリス実行委員会主催、市公民館共催で、東混ゾリスコンサートinなちゅうらが開催されました。市民第九終了後も練習を継続してきた市民合唱団有志とプロと一緒に素晴らしいハーモニーを響かせたあと、東混ゾリスのステージが始まりました。第1部では、飯山にちなんだ歌などをオリジナルの編曲で歌いました。第2部は、ライオンは眠っているを歌いながら会場から登場。クリスマスソングを、圧倒的な歌唱力と特別な編曲で歌い、会場は大いに盛り上がりました。アンコールでは、観客と一緒に大地讃頌を歌ったあと、ジャングルベルで終了。大きな歓声と拍手に包まれました。観客からは「とても楽しいクリスマスだった。もつと大勢の人に聴いてもらいたい。また来てもらいたい」などの感想が聞かれました。「サンタさんへの願いごと?また飯山に来れますように!」と東混ゾリス。来年も素敵な歌のプレゼントが届きますように!

自分で打った手打ちそばで年越し(秋津・瑞穂)

◇そば打ち(秋津)

年末の恒例となりました「そば打ち」が、12月17日(土)に講師に丸山信之さん(大久保)を迎えて開催されました。秋津のそばは、オヤマボクチからそば粉から、全て「秋津産」です。地元で獲れた材料を使ってそばを打つ。こんな体験は、なかなかできません。

「真ん中は高くてもいいんかえ」「二気に押さずに5ミリの厚さにすればいいんだ」「先生は簡単に言うけれど、なかなか上手くないんだよ」



そばを伸ばす土屋さん(左)

「地域人」となる

併せて、いいやまにはたくさんさんの宝物、そしていいやまを元気にしようとする仕掛け人の存在がある。その宝物、地域人に学びたい。

一年間を通して「親子農業体験学習会」構想中である。面白そう。いいやまのこめ作りを資源として地域おこしを頑張る仕掛け人たちに師匠になつてもらい学ぶ中で、いいやまの、そこに暮らす人たちの素晴らしいさを子どもたちに実感的に伝え、いいやまへの愛着、誇りを育む一機会となるように思えるが、どうだろう。

子どもたちは自らが求め、当面の見通しを持てる活動と出会ったとき、更にそこに大人が信頼と期待を寄せ、多くの意思決定をゆだねたとき、素晴らしい知性としてつもの

など、和気あいあいとした中で講座が進みます。

参加した土屋紀規さん(伍位野)は、「自分の大きさがあから作ったんだ」と、自分でそばを切る時に使う板を完成してそば打ちに臨んでいます。「このそば打ちは、年末の社交の場となっているんだ。家で毎年やってみるけど、ひつきれたりしてうまくいかない。でも、年々上達するので今年もやってみよう」と話されました。他にも「水回しが一番難しい」「参加3年目で今年が一番うまくいった」などの感想が聞かれて、皆さん毎年参加を心待ちにしているようです。課題としては、年々参加者が減少していることです。ぜひ来年は大勢の皆さんで参加して、自家製のそばで年越しをしませんか。

◇年越しそば講習会&試食会(瑞穂)

瑞穂公民館恒例の「年越しそば講習会&試食会」を12月17日(土)に開催しました。



しっかりそばを打ちました

講師に今年も地元瑞穂地区の3人のそば打ち師匠をお招きし、「二八そば」と「富倉そば」のそば打ち講習と試食会を行いました。

当日は参加者一人一人がそばを打つ中、講師が様子を見つつ適切に助言を行い、参加者全員、年越しに向けてしっかりとそばを打つことができました。

また、終了後の試食会では、それぞれが打ったそばのでき栄えを楽しく話しながら、おいしいそばに舌鼓を打ちました。

1年の願いを書初めにこめて（飯山・岡山）

小学生 新年書初め会（飯山）・おかやま書初め会（岡山）

◇小学生 新年書初め会（飯山）
1月4日（水）9時30分から飯山市公民館講堂において小学生3年生から6年生を対象とした書初め会を開催しました。



参加者26名は、女性セントアイ未来のサークル「弘毅会」の野崎賢一さん・鷲森則子さん・宮本久枝さんの指導により、冬休みの宿題の書初めと、公民館の書初め会の課題に、全員一生懸命に取り組みました。美しい心で1年間頑張ったという気持ちで「美しい心」と書いた富岡心菜さん（3年）は「初めての参加で、意外と難しかった」と感想を話していました。

◇新春書初め会（岡山）

1月3日（火）9時30分から岡山公民館において新春書初め会を行いました。学校から出された課題と公民館から出された課題作品の2点、桑原米子講師の指導のもと1年間のそれぞれの思いを作品にしました。



良かったです。そしてきれいな字が書いてうれしかったです」轟鼓太郎君（5年）は「毎年書く字が難しくなってきたとおりに書けないけど、書き方を教えてもらって上手く書けたときはうれしかったです」と感想を話してくれました。

みんなで楽しくおもちゃつき

平成28年度みんなのおもしろひろばが、12月10日（土）の第4回「お餅つきとお楽しみ会」を最後に終了しました。

今年度の内容は、第1回「バスに乗ってしらかば保育園に行こうin岡山」第2回「流しそうめんとプール」第3回「ミニ運動会」第4回「お餅つきとお楽しみ会」でした。お餅つきとお楽しみ会には親子合わせて60人が参加。当日まで秘密のおはなしシアターのが終わった後は、全員で杵を持って、お餅つきを体験しました。



みんなのおもしろひろばはなかなかできないことなので、親子で一緒に楽しめたようです。参加者からは「子どもの知らない一面が見られてよかった」「ほかのお友だち、ママとお話ができて楽しかった」「子どもと一緒に楽しめて良かった。などの感想をいただきました。



1年の健康を祈願

第43回木島健康祈願祭（元旦ランニング）

木島地区皆で集まって新年を迎えるこの行事には180名を超える区民が参加し、参加者は元氣いっぱい走り切りました。

参加した小林悠翔君（3年）は、「初めて1回も歩かなくて走れた。今年はスキーや野球を頑張りたい」と話していました。いとこ同士で参加した伊東真千さん（4年）、伊東咲幸さん（3年）の今年の目標は「スキーで4位以内にしたい」（真千さん）「スキーの柵池と県小でメダルを取りたい」（咲幸さん）とのこと。他にも「すごく疲れたけど楽しかった」「おもちがおいしかった」などの感想が聞かれました。



手づくりで迎えるお正月

高齢者と子どもの集い しめ縄を作ろう

12月4日（日）、外縁地区社会福祉協議会・子ども会育成会・更生保護女性会との共催で、新年に向け、地区内のスゲを使いしめ縄づくりに取り組みました。

この集いは、高齢者と子どもの交流を目的にしたのですが、親子連れやインターンの人たちにも大人気行事で、親子の交流や地区内の親睦を深める場にもなっています。

しめ縄づくりの後は昼食会を開催。毎年恒例の手作りおにぎりの汁をみんなでおいしくいただきました。



第37回 飯山市民芸術祭 参加者募集！！

第37回市民芸術祭を開催いたします。日頃の活動の成果を披露する絶好の機会です。大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

■開催期日および会場

○舞台部門 4月16日（日） ○展示部門 4月22日（土）・23日（日）

会 場 飯山市文化交流館なちゅら 会 場 飯山市公民館・飯山市美術館

■申込期限

1月23日（月）～2月10日（金）（火曜日は休館日のため受付できません）

■申込み・問合せ先 飯山市文化課 ☎ 67-0311（飯山市文化交流館なちゅら内）

ふるさと館企画展 ～春待つ奥信濃の風物詩～

「飯山城下町ひな街道 ひな人形展 ～さまざまな ひなの姿～」

小正月の行事も終わり、立春を迎える頃になると、ようやく奥信濃にも春の兆しを感じられるようになってきます。ふるさと館では、本町商店街を中心とした、ひな街道とともに、ひな人形展を開催します。大きな八段飾りの他、さまざまな宮殿の中にひなが並び「宮殿びな」や江戸時代に松本方面から伝搬された「押絵びな」など、さまざまなひなの姿をクローズアップし、紹介します。ご家族そろってお出かけください。

・期 日
2月4日(土)～3月12日(日)



「冬のくらし」
ミニ展示コーナーが
オープン！
ふるさと館に、飯山の冬

のくらしを紹介する展示コーナーを設置しました。
寒い冬、囲炉裏のそばで行われたわら仕事や針仕事、また、雪国に欠かせない除雪や暖房の用具など、冬のくらしを伝えるさまざまな民具を紹介しています。

・設置期間
3月26日(日)まで



飯山市ふるさと館

◆開館時間 9時～17時(入館16時30分まで)
◆休館日 月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)
◆入館料 一般200円(市内小中学生無料)
◆お問合せ ☎67-2030

ギャラリー企画展

『安原半田南画展』

・会期
2月18日(土)～
3月20日(月)

飯山市美術館では、2階ギャラリーのみを会場とした『安原半田南画展』を開催します。

安原半田(はんでん) 1939、本名・佐太郎)は飯山市太田地区出身の日本画家で、岡田菊僊(1865～1910)や笹沢樸亭(1855～1935)に学ぶもほとんど独習的に描いていたようです。

世俗的なことに興味がなく、自然と一体となることに没頭。家を弟に譲り、林に薪を拾い、野の草を採るなど自炊生活をしながら描き続けた画家です。



▲『布袋図』1914年

年譜によると現在の日展の前身にあたる帝展(帝国美術展覧会)に出品した実績があることから、画家として本格的な活動をしていたと考えられますが、没後70年以上を経たこともあり、現状は市内でも知る人は少なくなっています。

今回はご遺族より寄贈された掛軸17点のお披露目とその他関連作品数点の展示となつております。皆さまのお越しをお待ちしております。

◆開館時間 9時～17時
(入館16時30分まで)
◆休館日 月曜日
(月曜祝日の場合は火曜)
◆入館料 一般300円
(市内小中学生無料)
◆お問合せ ☎1501



木島

◆第33回木島少年クロスカン
トリースキー大会
・日 時 1月29日(日)8時45
分
・場 所 木島工場団地 北
側特設コース

富倉

◆いずみだい保育園交流会



12月2日(金)、富倉公民館で開催されました。いずみだい園児16名と地域住民23名で交流会が行われました。

外様

園児さんから歌と踊りを披露していただき、肩たたきまでしていただきました。最後にみんなで茶話会を行いました。参加されたお年よりはもちろん、園児の皆さんにも喜んでいただき、楽しい交流会となりました。

◆第17回かまくら祭り

かまぐらの風情をお楽しみいただけるのはもちろん、宝探しや雪積みタワーレース、夜の花火大会など催し物が盛りだくさん。かまぐらレストランや出店もあります。皆様でお誘いあわせのうえぜひお出かけください。

常盤

◆常盤地区団体総会
1月28日(土)常盤地区公民館にて、1年間の活動計画や予算等検討する常盤公民館運営審議会を開催します。問合せは常盤公民館 ☎62

太田

3200までお願いします。
◆館報原稿募集します
館報「ときわ」の新たな取り組みとして、皆さんからの投稿や、ちよつとみんなに見せたい、とても珍しい作品などを募集したいと思います。どんなことでもお気軽にお寄せください。

◆エコクラフト講座

文化祭で行ったエコクラフト講座が好評いただいたので、4月から定期講座として行います。月1回、土曜日の午後を予定しています。3月に詳細をお知らせする予定です。

岡山

◆土人形絵付け体験



思い出の作品ができあがりました!!

お詫びと訂正
広報飯山12月号27ページ3段目中ほどに表現の誤りがありました。左記のとおりです。訂正してお詫びいたします。

(誤) 漱石は今の日本は100年前の日本と似ているという。
(正) 今の日本は100年前の日本と似ている。
(誤) 外様地区 法寺く小泉
(正) 外様地区 法寺く顔戸
常盤地区 大池く柳新田

募金ありがとうございました。

12月3日(土)に開催された、飯山雪国大学姜尚中「く共生」の作法を求めて」講演会の時に、合わせて開催した熊本地震災害募金は、その後も募金の申出があり、合計で10万円が集まりました。募金はスマート・サバイバー・プロジェクトに5万円、熊本県に5万円お振込をさせていただきました。ご協力いただきありがとうございました。

女性センター未来講座 講師の募集について

女性センター未来では市民または市内に勤務する方を対象にスキルアップのための講座や趣味の講座を開催しています。そこで指導して下さる講師を募集します。

あなたの知識や技術を女性センター未来で活かしてみませんか。

○規定に基づく謝礼をお支払します。

○講座で使用する教材、材料等は講師にてご用意いただきます(実費お支払します)。

○資格取得講座の場合はその資格を取得している方に限ります。

くわしくは、女性センター未来(電話☎0543)へお問い合わせください。

30